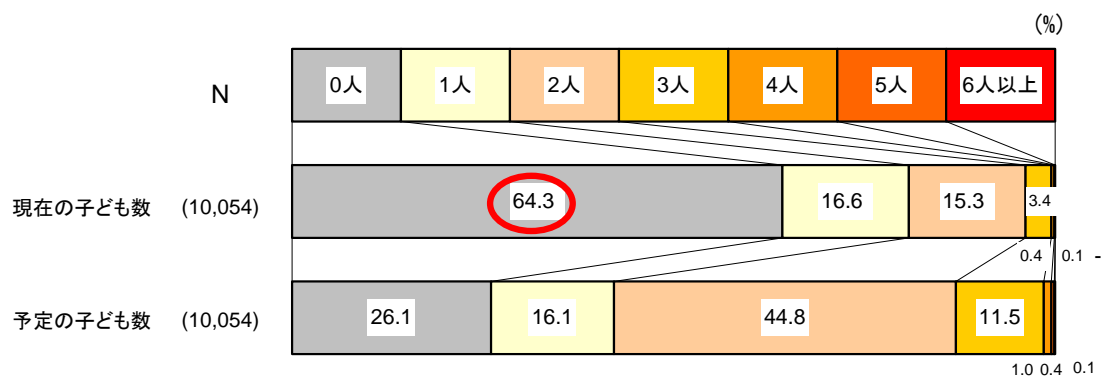


さらに、すでに回答者が持っている子どもの人数（以下、現在の子ども数）と予定の子ども数を比較すると、現在の子ども数が「0人」（子どもはいない）という回答が64.3%であるのに対し、予定の子ども数が「0人」という回答は26.1%である（図表 1-1-10）。

図表 1-1-10 現在の子ども数と予定の子ども数

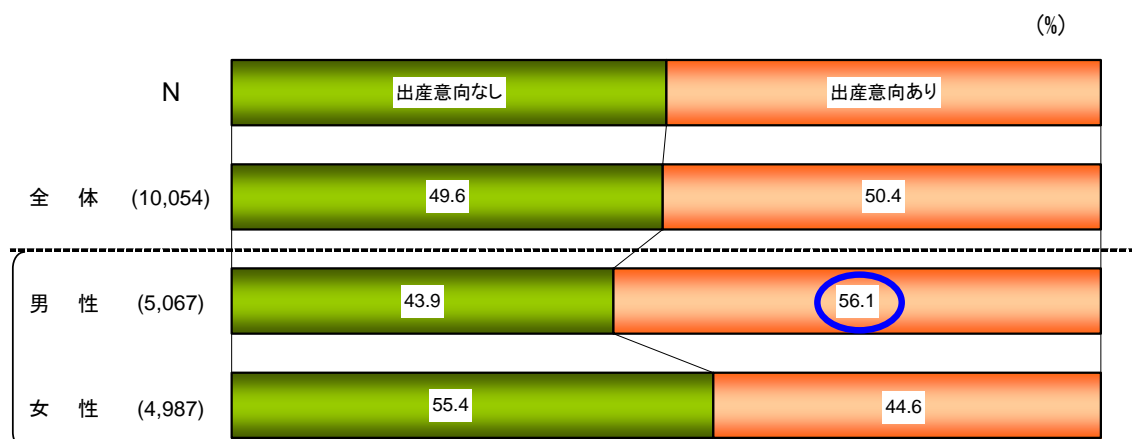


現在の子ども数と予定の子ども数の回答について、現在の子ども数と予定の子ども数が一致している者を「出産意向なし」、現在の子ども数を予定の子ども数が上回っている者を「出産意向あり」とし、今後子どもを持つつもりがあるかどうかをみた（図表 1-1-11）。

今回の調査回答者では「出産意向なし」（49.6%）と「出産意向あり」（50.4%）の割合が、ほぼ半々となっている。

男女別にみると、「出産意向あり」（男性 56.1%、女性 44.6%）という回答の割合は、女性より男性の方が高い。

図表 1-1-11 出産意向の有無（男女別）



※「出産意向なし」=現在の子ども数と予定の子ども数が一致している者。
 「出産意向あり」=現在の子ども数を予定の子ども数が上回っている者。

さらにくわしく、未既婚と子どもの有無で回答者を分類し、子どものいる回答者の場合は追加出産意向の有無、子どものいない回答者については出産意向の有無として分布をみた（図表 1-1-12）。

本調査の回答者では、現在子どもはいるが、今後の「追加出産意向はない」という回答者が 23.5%で最も多く、次いで、未既婚ともに現在は子どもがいないが「出産意向がある」（未婚 19.3%、既婚 18.8%）という回答者がそれぞれ 2 割弱である。

男女別にみると、女性より男性の方が『出産意向あり』という回答者が多く、特に、未婚で現在子どもはいるが「出産意向がある」（男性 22.3%、女性 16.3%）という回答は、男性の方がやや多い。

性・年代別にみると、出産意向もしくは追加出産意向のある回答者は、男女とも年代の若い層ほど多い。

図表 1-1-12 出産意向の有無（性・年代別）

